公明党

守りたい　地域の生命！　生活を！

おかもと陽子　通信

Vol 51

2026,04

発行：岡本陽子後援会　宗像市自由ヶ丘 7-6-1　0940-25-5344
taiyoudaisukinayoko@gmail.com 皆さんのご意見をおまちしています。

3月議会

3月26日に閉会しました。32議案が可決。一般質問はじめ、活発な議論が交わされました。

令和8年度 宗像市の予算は･･･約690億円

今年の予算は、市長選挙の年ということもあり、“必要なことをしっかり続ける”**骨格予算** です。市民のみなさんの暮らしを守るために、 今年は特に **防災・公共交通・物価高騰対策 の３つ**に力を入れています。

① 一般会計（予算額450億円）のポイント

主な内訳（450億円）

1. 市のお金はどこに使われているの？（歳出）

- **人件費や借金の返済（義務的経費）…49%**
- **保育・福祉などの社会保障…39%**
- **学校や公共施設の修繕…8%**
- その他…4%

👉 **市のお金の多くは「人」と「福祉」を支えている**

2. 市のお金はどこから来るの？（歳入）

- **国や県からの支援（依存財源）…64%**
- **市税など（自主財源）…36%**

👉 **市の収入の３分の２は国・県の支援が頼り**

3. 財政状況

- 基金：203.5 億円
- 市債：203.1 億円
- 経常収支比率：98.3% ➡ **財政は健全だが余裕は少なめ**

②特別会計（予算額200億円）のポイント

国保税（約95億6千万円）の今後

- 去年より **約 1%（約 9,800 万円）少ない**
- 理由：保険に入っている人が減るから

令和８年度から「子ども・子育て支援金」という新しい制度が始まり、専用の税率もつく。宗像市では、この制度のためにお金が約２億1,700万円足りなるが、市民の負担が増えないように、市がためていたお金（基金）を使って補う。

国民健康保険については、支援金で上がる分を別の部分で下げるため、全体の負担はほぼ変わらない。ただし、支援金は今後少しずつ増え、令和９年度は 1.2 倍、令和 10 年度は 1.6 倍になる予定。

さらに、福岡県ではどの市町村でも保険税をそろえる動き（県単位化）があり、将来は宗像市の保険税が上がる可能性がある。 そのときは、今のように市が基金で負担を軽くすることができなくなる見通し。

③公営企業会計（予算額40億円）

すすむ！まちづくり、官民連携による住宅団地再生宗像モデル

日の里1丁目団地103・104号棟跡地利用

スーパー、医療施設、コミセンを一体化

（1）　商業および医療機能導入
　　商業はイズミ、医療は水光会が担う

（2）　日の里コミュニティセンター導入
　　日の里防災拠点の機能を担う

自由ヶ丘南生活拠点形成プロジェクト

（1）」ハウスメーカー11社、名残自治会、自由ヶ丘コミュニティ運営協議会、宗像市で、自由ヶ丘南生活拠点となる商業施設、120戸の住宅建設に関する連携協定を締結

鐘崎漁港、御製広場の民間誘致

河太郎出店を起点とし、販売力強化と交流人口の拡大を目指す

現在、地域住民による勉強会や計画策定が進められており、今後は意見集約を経て事業者決定、契約締結を行い、段階的に開業へと移行する予定である。
プレオープン：令和9年春～秋を予定
グランドオープンは令和10年春を予定

おかもと陽子の議員活動をご紹介



3月19日
市内で頻発する内水氾濫浸水被害に関する要望書提出のため、財務省坂本基大臣官房長（上右から2番目）総務省梶原大臣政務官（下中央）を訪れた伊豆市長とともに公明党秋野参議院議員、岡本、木村が同行した。





2月21日
好天に恵まれ沢山の人で賑わう「赤間宿まつり」開催。
大名行列で飴売りに挑戦。子どもたちに「飴どうぞ～。」

主催者日本釣振興会の方々ありがとうございました



3月23日、宗像ユリックスプールにて、子どもたちとニジマス釣り。あちこちで「釣れた～」喜びの声